

## お出掛け & お楽しみ

メンバー  
個人発信

## 自主企画

### 5/16 江戸東京博物館 & 大相撲観戦

【熊猫メンバー 15名参加(うち2名はランチから合流)】

#### 1)江戸東京博物館

常設展フロアは、2班に分かれてガイド付きで江戸ゾーンを見学(約1時間)。東京ゾーンは自由見学(約15分)。江戸東京博物館のガイドは複数の言語に対応されていて、事前予約の際に参加者の母語をお伝えすることで、きめ細かい対応をしてくださいました。

#### 2)両国テラスカフェにて昼食～旧安田庭園散策

緑に囲まれた両国テラスカフェでランチを楽しんだ後、お隣の旧安田庭園へ。本庄松平家の大名庭園として元禄年間に造られた回遊式庭園で、日本庭園とスカイツリーのコラボが楽しめます。

#### 3)国技館にて大相撲観戦

館内見学後、希望者はちゃんこ鍋を食べ、大相撲を楽しみました。4人の横綱が全員勝った大相撲観戦日和となりました。

### 12/16 文楽鑑賞会

【15名(うち着物文化ファミリーさん3名)参加】

国立劇場文楽鑑賞教室に団体として申し込み、小劇場にて解説つきで2つの演目のハイライトシーンを鑑賞しました。

さすがに国立劇場プロデュースだけあって、演目・演者とも一般公演と遜色無く、鑑賞のツボをわかりやすく解説してくれました。

#### 「日高川入相花王」

道成寺伝説にちなんだ作品。嫉妬に狂う清姫が大蛇に変身する場面で、美少女が一瞬で鬼の形相に変わるシーンを堪能しました。

#### 「傾城恋飛脚」

実話をもとにした男女の悲劇と親子の情愛のドラマです。太夫の語る浄瑠璃と三味線、人形が一体となり、表情の無いはずの人形から深い哀しみが感じられました。

### 5/29 山手西洋館「花と器のハーモニー展」

【熊猫メンバー 5名参加】

五月晴れの日、横浜山手を散策しました。まず、港の見える丘公園で薔薇の咲き乱れるお庭に感激。次に山手に存在する洋館のコラボレーション企画「花と器のハーモニー展」を楽しみました。それぞれの洋館は、近づくにつれ外観の美しさに見惚れ、中に一步入ると、住み手の個性を感じさせるインテリアにウツリとさせられます。この企画展では、それぞれのお屋敷の雰囲気を生かしたテーブルセッティングを見ることが出来ました。



### 3/28 郷さくら美術館 & 目黒川お花見

【熊猫メンバー 9名参加(うち3名はランチから合流)】

中目黒駅を出て、満開の桜を愛でる人混みをかき分け、郷さくら美術館へ。日本画専門の上品な美術館で、この時期は桜をテーマにしたコンクールの受賞作が見られます。その後、賑やかな花見客に混じって目黒川沿いを散策しました。

ランチは代官山蔦屋奥のアイビーブレイス。ビールの美味しいイタリアンレストランです。

ランチ後、有志で代官山駅に近い旧朝倉家住宅へ。大正期に建てられた立派な日本家屋で、地形を生かしたお庭も見事でした。



### 3/31 春のお楽しみ会 春餅(チュンビン)

【熊猫メンバー 12名参加】

神奈川地区センター料理室にて、春餅を作って食べました。春餅は中国北部で春の訪れを祝う立春の食べ物です。小麦粉を湯でこねて薄く伸ばして焼き、好きな具を巻いて食べます。

中国出身メンバーが手際良く春餅や、具や、擦りおろし蓮根のスープを作り、日本人メンバーが手伝いました。

持ち寄った料理とともに皆で美味しく頂き、おしゃべりに花が咲きました。



### 6/22 お能・狂言鑑賞会 & ランチ

【24名参加(着物文化ファミリーさんと熊猫合同)】

#### 狂言「附子」・能「黒塚」

中高生対象の能楽鑑賞教室に、一般団体として参加し、解説付きで2時間余の本格的な狂言とお能を鑑賞しました。

「黒塚」は、女が最初から客人たちを襲うつもりだったのか否か、考えさせられました。女の闇を覗こうとする従者に笑わせられた後に、鬼女と化した女が襲ってくる怒涛のクライマックス。会場の空気が一瞬で張りつめました。

展示室では、美しい装束や面を間近に見ることが出来ました。パンフレットも4か国語別に作成され、内容も充実していました。

鑑賞後は、能楽堂の中のお食事処「向日葵」にて松花堂弁当をいただきながら歓談しました。